

奈良県の労働市場の動き（平成31年3月分）

- ・有効求人倍率（季節調整値）は、1.53倍で、前月より0.02ポイント上昇しました。
- ・全国は1.63倍で、奈良県は0.10ポイント下回りました。
- ・近畿ブロックは1.62倍で、奈良県は0.09ポイント下回りました。
- ・有効求人数（季節調整値）は、25,177人、前月より0.8%減となり2ヶ月ぶりの減少となりました。
- ・有効求職者数（季節調整値）は、16,460人、前月より2.1%の減となり3ヶ月連続の減少となりました。
- ・新規求人倍率（季節調整値）は2.31倍でした。
前月より0.07ポイント上回りました。
- ・新規求人数（季節調整値）は、8,763人、前月より5.3%の減少となりました。

主要産業の新規求人状況を前年同月比でみると、「製造業」、「運輸業、郵便業」、「卸売業、小売業」、「宿泊業、飲食サービス業」「医療福祉」において増加し、「建設業」、「サービス業(他に分類されないもの)」で減少しました。

建設業(前年同月比9.9%減)、
製造業(同8.0%増)、
運輸業、郵便業(同1.3%増)、
卸売業、小売業(同5.0%増)、
宿泊業、飲食サービス業(同10.1%増)、
医療、福祉(同2.2%増)、
サービス業(他に分類されないもの)(同20.2%減)

- ・新規求人数（原数値）のうちパート求人は4,199人でした。
パート求人の比率は49.0%でした。

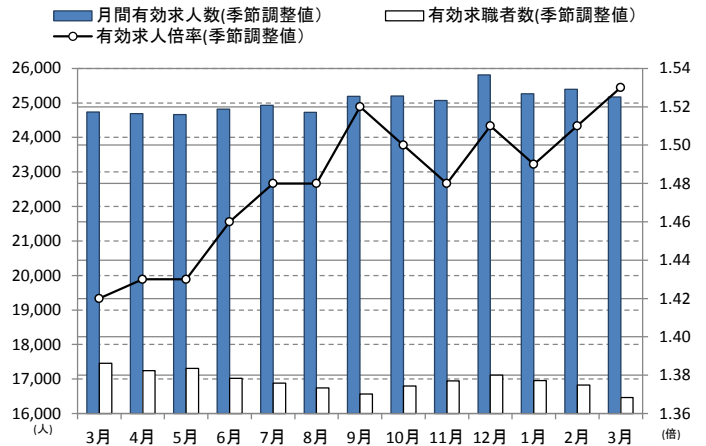
- ・新規求職者（季節調整値）は、3,789人で前月より8.4%の減少となりました。

- ・雇用保険受給資格決定件数は990件でした。
前年同月比で10.5%の減少となりました。

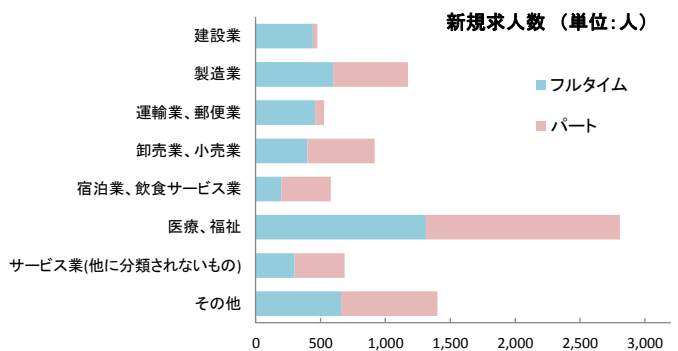
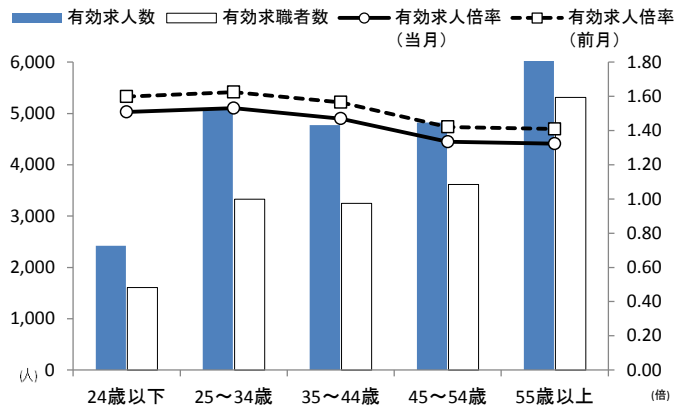
- ・雇用保険受給者実人員は3,189人でした。
前年同月比で8.4%の減少となりました。

(注) 求人倍率(季節調整値)については、季節調整替えが行われ、平成30年12月以前の数値は改訂されております。季節調整法センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)により改訂。

月間有効求人・有効求職・有効求人倍率の動き(パートを含む)



今月の年齢階層別有効求人・有効求職状況(常用・パートを含む)



新規求人の産業別割合

